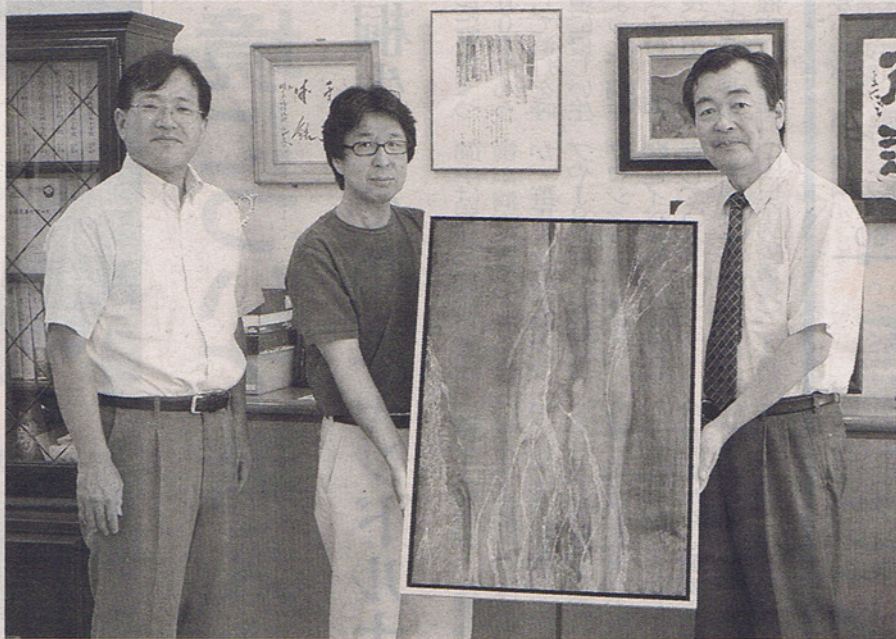


# 桐高同窓会、OB作品収集

## まず市川さん(77年卒)が寄贈

### 「校内に展示、在校生の刺激に」



県立桐生高校のOB たちの優れた芸術作品を、後、ほかの先輩の作品も  
で、ニューヨーク在住の 校内に展示し、在校生の 学校に展示されるように  
画家、市川裕彦さんが17 刺激にしたい」という桐 ならば、直接会えずとも  
日、母校を訪れ、1枚の 高同窓会の思いに賛同し 顔を合わせているよう  
絵画を寄付した。「先輩 たもの。市川さんは「今 で、いいですね」と話し

宮地由高同窓会長(左)、  
栗田裕校長(中)に作品を手  
渡す市川裕彦さん(桐高  
校長室で)  
.....  
ていた。  
桐高同窓会では「芸術  
分野でも活躍しているO

Bは多いが、これまでに  
かなが接点を持つことが  
できなかった」と反省。  
芸術分野の人材を掘り起  
こし、後輩への刺激とす  
るとともに、OBが桐高  
を思い出す機会にもなれ  
ばと、著作物、絵画など  
の作品収集に取り組み始  
めている。

1977年3月卒の市  
川さん。この日は2年先  
輩の森村均さんらとも  
に来校し、紺の画面に白  
い点描が打ち込まれた抽  
象画「Amalgam」ア

マルガム」(合板に油  
彩、2007年)を寄贈  
窓生にも声をかけて作品  
した。市川さんは「毎年  
夏にしか桐生には帰って  
これないので、母校に  
先輩たちの作品を見られ  
る場所があったらうれし  
いた。